

議会改革推進に関する
調査特別委員会中間報告

全国の地方議会においては、住民自治に根ざした地方行政を実現するとともに、その適正な運営を確保するため、議会の団体意思決定機能及び監視機能の強化が求められております。こうした中、開かれた議会を目指し議会基本条例を制定する動きが活発になるなど、地方議会を取り巻く環境に大きな変化が生じており、議会の抜本的改革は時代の潮流となっております。

また、平成23年には地方自治法の一部が改正され、議員定数の上限数の制限の廃止や議決事件の範囲の拡大など、議会制度の充実に関する事項が盛り込まれたところであります。

このような中、土浦市議会では、平成23年6月に、議会の機能を高め、議会の役割が十分に発揮できるよう、議会制度のあり方について自ら改革を推進するため、8名の委員による議会改革推進に関する調査特別委員会を設置いたしました。

当特別委員会ではこれまで、

7回に亘り委員会を開催するとともに、全議員を対象とした講演会の開催、先進地の調査を実施し、慎重に審査を重ねて参りました。

その結果、調査項目の大きな柱である議会基本条例の骨子がまとまりましたので、これまでの開催状況及び経過についてご報告申し上げます。

平成23年6月21日、第1回委員会を開催し正副委員長の選出、及び今後の調査日程について確認をいたしました。

同年7月29日に第2回委員会を開催し、本市の過去の議会改革に関する取り組み状況と、県内主要市議会の議会改革に関する状況について調査するとともに、当委員会での調査事項及び今後のスケジュール、市民意向の把握などの今後の進め方について審査を行いました。

調査事項につきましては、議員定数、議員報酬、費用弁償、政務調査費、政治倫理条例の他、議会基本条例の制定に向けて審査していくことを確認いたしました。

同年11月19日には、議会全体で議会基本条例制定に向けた共通の認識のもと改革を進

める必要があることから、前我孫子市長である福嶋浩彦氏を講師に招へいし、「議会基本条例の制定に向けて」議会基本条例に求められるものをテーマに講演会を開催し、議会全体で研修を行いました。

同年11月21日、第3回委員会を開催し、全国の市議会の議会基本条例について調査研究するとともに、政治倫理条例改正案について審査を行いました。

政治倫理条例改正案につきましては、同年第4回定例会において議員提出議案として上程し議決され、公人として市民に疑惑の念を生ぜしめなため、市工事等に関する遵守事項をより一層強化したところであります。

平成24年1月26日と27日の2日間、先進市議会である三重県伊賀市及び亀山市を視察しました。両市の議会基本条例制定までの経緯や条例の特徴等について調査いたしました。

同年2月29日に第4回委員会、4月18日に第5回委員会、5月17日に第6回委員会を開催し、市民意向調査結果及び議会基本条例骨子(案)につ

て審査を行いました。慎重なる審査を重ねた結果、当特別委員会としての議会基本条例骨子(案)を提案し、各党派等からの意見を求めた上で、同年8月6日に第7回委員会を開催し、その意見を基に改めて土浦市議会基本条例骨子を取りまとめました。

この骨子は、「開かれた議会」「議会の活性化」「議会の機能強化」を改革の視点とし、9章26項目の構成となるもので、1章が「総則」、2章が「議会の活動原則」、3章「議員の活動原則」、4章「市民と議会の関係」、5章「議会と市長等の関係」、6章「議会機能の充実強化」、7章「議会事務局等」、8章「議員の身分及び待遇」、9章に「見直し手続」をそれぞれ定めるものです。

また、議会基本条例の「3つの必須要件」とされている「議会報告会」「請願・陳情者の意見陳述」「議員間の自由討議」を盛り込んだものとなっております。特徴的な項目としては、東日本大震災やつくば市のたつ巻災害を踏まえて「危機管理」の項目を設け、議会としても災害時に的確に対応していくことを明文化す

るものです。この議会基本条例は、土浦市議会の最高規範となるもので、既存の土浦市議会に関する条例等の上位の位置付けとなります。

今後は、各項目の具体的な条文について慎重に審査を重ね、議会基本条例の制定に向け議会内の合意形成を図りながら進めて参ります。

また、第7回委員会においては、議員定数、議員報酬、費用弁償、政務調査費についての調査を、全国市議会や類似団体、茨城県内の市議会の状況を参考に行っております。

これらについては議会基本条例と並行して多角的に審査し、特別委員会としての結論付けを行った上で今後議会に提案していく所存であります。当委員会では、議会の担うべき役割や責任を果たすとともに、市民の負託に応えるため自ら襟をただし、より一層の議会改革に取り組んでいくことを決意し、当委員会の中間報告とさせていただきます。

中間報告

